みなみたね 平成30年第2回定例会



会怎么



平成30年8月1日

■発行責任者:南種子町議会議長 小園 實重 ■編集:議会広報編集委員会 ■住所:南種子町中之上 2793-1 電話 26-1111



あおぞら保育園世代間交流 (7月4日西之地区公民館)

平成30年第2回定例会が6月12日~21日まで開催されました。

主な

一般質問(4名)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2~	~ 5
論点·発議······ 6	
陳情審査委員長報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7	
語る会報告・人事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8~	~9
· 編集後記他······ 10)

保事業の都道府県化 の狙いは



般

問

日髙 澄夫 議員

国保の都道府県化の狙いにつ新制度がスタートしました。成立させ2018年度からむ医療保険改悪法案を可決む医療保険改悪法案を可決 んな説明があったのか伺いま国・県はこのことについて、ど ることと理解していますが、 金の一切を保険税で納付させ 外繰り入れをやめさせて納付 いて、公的医療費の抑制、法定)医療保険改悪法案を可決)年国保の都道府県化を含日高 安倍政権は201

付を賄うことで制度の安定を体として、県全体の医療費給営を県が財政運営の責任主は、これまで市町村ごとの運 図ることが大きな目的です。 町 、これまで市町村ごとの運**町長** 国保の都道府県化

種子町の仕事の仕分けについ の骨格部分について、 てお伺いします。 日 髙 について、県と南.「保の都道府県化

保険料を参考にして税率を決定し公表する。町はその標準町村ごとに標準保険料を算県は標準的な算定方法で市 られた納付金を県に納付す納付金を決定する。町は決めについて=県が市町村ごとに る。②標準保険料について= 保健福祉課長 。③国保運営方針について ①納付金

準化、広域化を推進する。④し、町が担う事務の効率化、標=県は統一的な運営方針を示 して市町村の努力に対して支 分の1を特別調整交付金と 保険者努力支援制度について 県に配分される交付金の3

給付費の50%に削減されまし45%という国庫負担割合が、改正されて、総医療費のついて、1984年に国保法 どの位国庫負担額が減ったか と改正後の負担額について、 について、法改正前の負担額た。2016年度の国庫負担 示して下さい。 日髙 国保への国庫負担に

あり、

経営主の御協力をいた

として近くの商店の駐車場が町長・雨天、荒天の待合所

雨天、荒天の待合

だいて利用させていただいて

置は難しいようでしばらくは います。Aコープ駐車場に設

現状のままでという考えです。

出金の決算予定は2億3 6億4661万7364円 6億4661万7364円 013円となります。それを 313円となります。それを 3292万941億658 63292万941度 63292万941度 63292万941度 63292万941 6658 65804万839円と 65804万839日と 658040日と 658040日 658040 3万9924円で500 保健福祉課長 試算です

> ぽ並みにお願いしたいと言っ 体は国庫負担金を協会けん 日高 全国知事会等 6 団 7・18年度の税額。協会け 高いかを確認したいためです。 算して下さい。国保税がいかに 円の場合、 の4人家族で年収350万 てます。そこで、夫婦子供2人 んぽ、組合健保の保険料を計 国保税は201

度。組合健保では、大手の会社料は、約20万1000円程なります。協会けんぽの保険 (平成29年度) 税務課長 ようです。御存じのとおり、 で18万7000円程度になる 定すると4万7600円と すると国保税は40万420 主との折半があるということ 円。平成30年度の税率で算 組合健保は、 の税率で算定 2 1 7 協

の説明について、町長の認識、日髙 税務課長のただ今 感想はいかがですか。 税務課長のただ今

全体の負担を少なくしていこを少なく抑えることによって断長 初期段階で医療費 を抑えることではないでしょ うという努力によって保険税

して失格です。 による住民サービスは行政と 日髙 何といっても、 居候

の建設について、②県道添いにセンターについて①新たな炉最後の質問として河内温泉 設置した看板に夜間照明設 備を設けて下さい。

てはプールの給湯を賄うため 保健福祉課長 ①につい に計画しているもので、6月末 ころ申請する予定です。

ようにしたいと思います。 ②については、

バス停 つい 7 **の** 雨 ょ け に

ただきたい。もちろんAコープ のことですが。 と土地使用契約をお願いして コンテナハウスを設置してい にバス利用者の待合所として 日髙 Aコープ前の

上園 和信 議員

小中学校の教育 દ整備について

測定していると思うが、 午前と午後の室温は。 上 袁 毎日教室の温 夏度 季は

ごと毎日定時に1回計測して

> 均値で2・1度で、28度を超超える日が4日、中平小が平均値で27度で28度を える日が1日という状況。 均値で26・1度で、28度を超

準が一部改正された。その改境を定めた、学校環境衛生基上園 教室の望ましい環

改正を機会に、町内小中学校ん。学校環境衛生基準の一部できること間違いありませ 寒さ、夏の蒸し暑さから解放る。エアコンがあったら、冬の先生たちは汗だくで教えてい 見があるようです。ぜいたく置することには、いろいろな意 りと快適な職場環境づくりが 中でき、良好な学習環境づくたちは教えることに専念・集 され、子供たちは学習に、先生 暑くて勉強に集中できない、 学ぶのも教育だ。対して、蒸し 全普通教室にエアコンを整備 暑さ寒さに耐えることを

れ、その測定方法についての改れ、その測定方法についての改正は、教室の温度につ回の改正は、教室の温度につ回の改正は、教室の温度につ回の改正は、教室の温度はついる。今

等の換気、保温、採光、照明、施行された。この基準は、教室 され、平成3年4月1日から き、学校環境衛生基準が改正

第6条第1項の

学校保健

規定に基づ 安全法

協議している。 検討したいと教育委員会とは は、次期長期振興計画の中でた。普通教室へのエアコン設置 別教室には、扇風機を設置し した。また、普通教室及び特ン室、音楽室に冷暖房を設置 金事業を活用し、校長室、職町長 平成25年度に交付 事務室、保健室、パソコ

室に、エアコンを設置した場上園が中学校の普通教

119件であった。 億548万9902円で、 町 長 寄付金の総額

金はどのような事業に活用し 上園 ふるさと応援寄付

けている。手数料を差し引いの活用、4事業の選択肢を設総務課長 本町の寄付金 額は1億5516万986 主なものとして、観光交流事 つの事業に活用した。事業の 3106万4000円を4 3円となっており、うち1億 た事業に活用できる金額は、 般財源化しており、その金 地域おこし協力隊の賃

るか。 整備費はいくらと試算す

パンプロサーフィンアソシエー

ション大会への負担金。文化に

宇宙芸術祭実行委員会、

種子島観光協会、

、種子島

関する事業は、学校営繕費、

給食無償化に伴う補助等。福

000万円程が見込まれ、こ るとした場合、概算で1億4 合わせて57教室。全て整備す 室と少人数の教室で小中学校 町長 普通教室、特別教 修繕費等がかか

童クラブ指導員賃金、出産祝祉に関する事業は、放課後児

の強化・推進について ふるさと応援寄付金

町シルバー人材センター補助 等報酬、路線バス運行補助、

づくり事業では、町政連絡員 い金、子ども医療費助成。まち

は。 よるさと応援寄付金の実績 上園 平成29年度本町の

ような特産品を贈呈したか。

上園

返礼品としてどの

なものとなっており、安納芋、の返礼品として、全て時期的 企画課長 本町の農産物 ン、サトイモ、赤米、 フルーツ、ポンカン、米、メロ マンゴー、タンカン、パッション

に は 5 8

している、一般会計から切り離金、一般会計で一緒くたに処理上園 ふるさと応援寄付 し、基金を創設して運営する

とは考えていないが、予算上 目的を明確に説明できるよう おり、予算を組む段階で使途、 は一般財源として振り替えて 長 基金を創設するこ

害時のライフライン について



塩釜 俊朗 議員

町長 本町の水道施設で、平成9年以降に建設された施展災の教訓を機に改定された耐震基準に基づいて施行されている。平成7年度で整備した木原地区は安全性を確保な材料となっていない。今後整な材料となっていない。今後整けるための強靭(きょうじん)なが料となっていない。 塩釜 将来、現在の簡易水道から上水道に移行するため、老朽化した施設の整備として中央地区統合簡易水道を満たした基準で進めているを満たした基準で進めている。本町の水道施設は耐震強度に問題がなく、安は耐震強度に問題がなく、安は耐震強度に問題がなく、安はか震強度に問題がなく、安はか震強度に問題がなく、安はから、というという。

のように計画しているか。 町民に供給する水の確保はど 場へを しているか。

る。
か対応できると判断していとの協定も出来ているので十との協定も出来ているので十ついては、中種子町、西之表市 うにしている。できない場合にできないということがないよストップするとかで水が供給の長 水道管が破裂して

思われるが、策定しているか。管理マニュアル、これが必要と 塩釜 災害時の水道危機

指針と県・町長 以 以前からありま 国より示されたマ す

要があると考える。
こュアルが必要だと思う。策について早急に対応する必が、災害時の細部にわたるマが、災害時の細部にわたるマニュアル等を参考にしている

塩釜 近年、台風等で電気が停電し、一部で一日半も続いが停電し、一部で一日半も続いが停電したとき、島間の新種子島 模な災害、地震・津波等が発 模な災害、地震・津波等が発 を重所は大丈夫だろうかと が安もあるが電気供給の対策 は万全か。町としてどのよう に連携していくのか。

町長 九州電力㈱熊毛配 電事業所に確認したところ、 電事業所に確認したところ、 供給ができる対策は整えてい がとのこと。町としても、自然 がきる対策は整えてい るとのこと。町としても、自然 のこと。町としても、自然 のこと。のこと。町として出力。 のこと。のこと。町としても、自然 のこと。のこと。町として出力。 のこと。のこと。町としても、自然 のこと。のこと。のこと。のこと。のこと。のこと。町としてもり、災害時 として電力復旧等に関する協 として電力復田等に関する協 の電力供給対策は整っている定書を締結しており、災害時

町 立 図書館について

板の照度500ルクス以上がう事で内壁が暗く感じる。文部科が照明が暗く感じる。文部科が照明が暗く感じる。文部科が照明が暗く感じる。文部科が照明が暗く感じるという事で内壁が暗く感じるせい

ろについては明るくする方法協議した上で、閲覧するとこ町長 教育委員会と十分 をとりたい。

入すべきではないか。 図書検索システムがた 国書検索システムがた な館

教育長 システム導入については、利用者の利便性はもいては、利用者の利便性はもいては、業務の効率化、県や他とより、業務の効率化、県や他とより、業務の効率化、県や他とより、業務の対率化、県や他とより、業務の対率に、場外では、利用者の利便性はもいては、利用者の利便性はもいては、利用者の利便性はもいては、利用者の利便性はもいては、利用者の対象を表する。

学校図 書館につい 7

釜 図 [書購 入の ため

塩

望ましいと示している。基準に 合っているか。

れたか。地方財政措置、交付金です地方財政措置、交付金です

感じることもあるが基準をク00ルクス、本棚スペースが20ルクス程度となっておりのルクス、本棚スペースが2 観覧場所が30 リアしている。

教育長 平成3年度の図 **教育長** 平成3年度の図

るべきではないかと質問した。 されることからLEDに替え で、温暖化対策、金額が節減 塩釜 昨年度の一般質問 持っていないのか。
電球をLEDに替える考えは電球をLEDに替える必要があ で、 、塩

管理課長 配分状況は、管理課長 配分状況は、
「大川小学校2万円、南種子中学校15万円、花峯小学校10万円、島間円、大川小学校10万円、島間円、大川小学校10万円、島間円、大川小学校15万円、四野小学校15万円です。

塩釜 各学級のクラス数 を、文部科学省が設置した学 と、文部科学省が設置した学 を、文部科学省が設置した学

い。導には、

足率107・7%の状況です。で蔵書数4万2179冊、充で建課長 小中学校9校 案した予算配分に努めていき今後も引き続き充足率を勘

の活性化 につい 7

町

測し、ロケットの日制定につい記念事業に合わせたことを予機を打ち上げてから50年目、機を一くない。 れたか。

で い町な長 が、長い。 、体的協議は進

大﨑 照男 議員

校誘致について

あり、 だけは事実です。 供達を集める、事務職、 すと、ここで学校をつくって子 いと思います。単純に申しま ら情報収集に努めてまいりた また国の動向にも注視しなが 連企業と懇談を進めながら、 きましては、引き続き宇宙関 町 講師等、非常に問題点が 長 ネックになっていること 専門学校誘致につ 事務

設を。建設に当たっては、

国に

補助金で建設するこ

難場所に建築物、

建造物の建

難場所とした価値がない。避 ても、建物がないことには澼 ても、避難場所にたどり着い びません。避難場所が決まっ

とも考えられます。

防災対策について

災訓練をした。南海トラフ巨 大﨑 茎永地区で自主防

と考えている

がります。専門学校誘致につ 専門学校ができることによ 夢みたいな、難しい事ですが、 はじめ、多くの問題点があり、 技術を身につけるための専門 を優先。ロケットに関連する 南種子町の発展、活性化に繋 雇用ができ、人口が増え、 技術が必要と技術者 ロケット関連企業の とは限りません。夜の発生、 しさ。災害は昼間に発生する 弱者の避難場所への移動の難 ないことを経験した。高齢者、 なると訓練とはいえども、 行動を考えていても、 ふだん避難に対し想像もし 10メートルから20メートル、 て実施をした。津波の想定は 大地震を想定した避難訓練 考えどおりには行動でき それぞれの集落に分かれ いざと

学校建設については、

採用は、

大﨑

り、

いて、町長の考えは。

の降る日、

風の吹く日、

、時は選

区の避難所は一時避難所と が大変難しいことです。各地 避難場所建設をとの要望です 町 上中の避難所を本避難所 長 国の予算を使って

整備について茎永東馬渡川部 護

21 貝 きてからでは遅い。護岸整備 メートルに近い場所であり、 護岸整備については、 **県にお願いをし、さらに2月** 問をしてきた。県議をとおし について町長の考えは。 危険に脅えている。災害が起 洪水がおきるたびに、住民は るとのことですが、 業採択に該当せず難しさがあ 私を含め現場の調査をした 県土木課、南種子町建設課 整備について、数回に渡って質 大﨑 南種子町建設組合会長 県議をはじめ、 茎永東馬渡川護岸 海抜ゼロ 補助事 鹿児島

の意見も聞いて対応していき 要となりますが今後、 するためには高額な予算が必 があり、 採択条件に該当しない難しさ 町 長 町単事業として対応 補助事業としての 専門家

岸

対策について 不 作

でん粉甘しょ生産農家への支 を提出した。町として、 続きです。議会としても国に 近年キビ甘しょの生産は不作 感を感じての今日です。特に 回復対策を要望する意見書 対し、交付金引上げなど生産 か農家にとっては生活に危機 大﨑 、補助ができないか。 農業の厳しさの キビ、 な

増産基金事業の自然災害対 努めてきた。担当課、 経営支援・栽培面積確保に 前年度から本年度対策を行 きび増産強化事業を活用し 策事業や、県単事業のさとう ればいいという、 していきたい。直接お金をや として国庫補助のさとうきび 合とも協議をしながら対応を 町 さとうきびの栽培農家の また町単独助成も含めて 農家への補助、 問題ではな 生産組



平成30年度一般会計 補正予算の審議から

金462万7千円の減額理

宙芸術祭実行委員会への補助

質疑

商工費の種子島宇

由を示せ。

7千円とするもの。 7千円を追加し、総額を歳入今回の補正は4706万 歳出それぞれ56億106万

いて。制度利用支援事業の内容につ 民生費の成年後見

> 活用したプラネタリウム事業 ワークショップ・千座の岩屋を

を実施する予定です。

質

疑

自然の家運営費1

いて、権限を持たせる事業。の後の財産の取り扱い等につ **答弁** 成人が認知症にな

ではなかったのか。

工事は当初予算で対応すべき 296万円の耐震補強改修

処理委託料に生ゴミの搬入用 質疑 衛生費のじんかい 看板作成委託というのは。

ポストを設置する看板作成委 センターの埋め立て地にコン されずその対策として、清掃 が、水切りが悪く、異物が除去 センターに収集を行っている 現在、生ゴミは堆肥

> することになった。 緊急を要することで今回補正 ある島間地区公民館整備が 答弁 自然の家施設内に

か。 置いている方の子供さんをあ質疑(中種子町に住所を) おぞら保育園へ入園できるの

業内容としては、作品展示・ に基づいて減額するもので、事 国の補助金の決定 ことができます。 答弁

中ノ塩屋集落を運行するよ運行経路について、西海地区

地域公共交通審議

費の堆肥生産技術指導業務 が、技術指導を誰がするのか。 委託を補正予算計上している

けた契約職員が退職したた答弁 堆肥生産技術を受 る委託費であります。 め、民間業者より指導を受け

中学校の通学バス

用できるのか。 答弁

けでなく、町内3園で預かる あおぞら保育園だ

う要望していたが。

会で協議することとしており 答 弁

堆肥センター運営

整、協議中でもあり今回の補 する担当課をどこにするか調

当初の段階で所管

正対応になりました。

疑

町長は社会教育施

利用で、空いている時間は老 質疑 の家耐震補強工事を優先した を進めると答弁したが、自然 今後30年度中に計画して整備 設整備についての一般質問で

人クラブ、婦人会研修会に利

空いているので一般用に使い を使う分、町のマイクロバスが 学校がスクールバス

のか。 であり不快感を感じます。一 般質問の答弁はどうでもいい ないという発言は重要な問題 30年度中に民間委託をすると る。一般質問において、町長は 営は町長の重要な施策であ 表明したが、今回は民営化し 質疑 堆肥センターの運

ございます。 答弁 議員の言う通りで



方バス補助制度見直しを生活交通確保のための地 求める意見書

通確保維持費補助制度を行る 確保、維持するために生活交 性・実情に最適な交通手段を いる地域において、地域の特 通の存続が非常に危ぶまれて 玉 一土交通省は地域公共交

> ことができない。 (平均乗車密度常時5人以欠損が発生し、国の補助制度 行しているが、毎年運行経費公共交通路線バスは一社が運 ているが、離島である種子 においては南種子西之表間 上)に該当せず、補助を受ける

強く求める意見書を提出す 子町で生活交通路線確保のた西之表市・中種子町・南種 救済のため次の事項について のが現状である。 め、一部赤字補填を行っている 離島、過疎に住む交通弱者

下げるここ。 人〜150人を大幅に引き 下げるここ。

る。

び対象経費拡充を行うこと。 二、国の補助率の引き上げ及

齢者、行政区域外に通学する の交通手段確保対策のため、 生徒、自動車免許返納者)等 運行確保、特に交通弱者(高 制度拡充を図ること。 離島、過疎地域公共バスの

【送付先】

土交通大臣・衆議院議長・参 内閣総理大臣・財務大臣・国

総務文教委員会委員長河野浩二**委員長報告(陳情審査)**

れた陳情第3号の審査の経過 どもたた総務文教委員会に付託さ 準を35-

と結果について報告します。

当委員会は6月13日、全委当委員会は6月13日、全委員会は6月13日、全委しました。陳情第3号は、教育費国庫負担制度2分の1復費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消を図るための2019年度政府予算にの2019年度政府予算に関わる意見書採択についてであります。

1702-3、濱田真由美氏1702-3、濱田氏より陳情であります。濱田氏より陳情であります。濱田氏より陳情の内容について趣旨説明があり、子どもたちともっとかかわり、子どもたちともっとが、教材研究などで時間をとられ余裕がない。

対職員を増やしていただく事教職員を増やしていただく事教職員を増やしていただろう。

また、1学級40人という基

準を35人、30人に減らして、子をしたい。国は財政策の中、国庫負担を減らそうという動きがあるが、地方財政も厳しい。もっと減らされる事になるともっと減らされる事になるともの質が落ちていく。子どもたちの教材・施設へのしわ寄たちの教材・施設へのしわ寄せがくる状況もある。義務教であるが、地方財政も厳しい。

関疑では、毎年同じ内容の陳情を出し続けているがその 効果はとの問いに、「日本全国 効果はとの問いに、「日本全国 だこの取組みをしている。県下 になっている。財務省・総務 しになっている。財務省・総務 しになっている。財務省・総務 しになっている。県下 者はまだカットしたい意向だ が、この陳情の取組みで3分の が、この陳情の取組みで3分の が、この陳情の取組みで3分の が、この陳情の取組みで3分の が、この陳情の取組みで3分の

出者の説明と質疑を終了。 とを通るが、夜の9時位まで電 と気がついている。精神的な事も 1場場の状況はとの問いに、「県 現場の状況はとの問いに、「県 現場の状況はとの問いに、「県 に が、中学校は部活動とかで月 が、中学校は部活動とかで月 が、中学校は部活動とかで月 がが相当多いとの事。以上で提 が相当の説明と質疑を終了。 と

学級編成基準を改正すること 望していると考えている。国 助率復元については、当然希 要な課題であり制度的な改善 改善を図ることは、 は、 負担している。県としても補 については、県が今3分の2を 負担制度の2分の1への復 も必要だと思っている。国 のために計画的な教職員定数 の現状について説明を受けた。 を求め、南種子町の小中学校 島﨑課長・白田参事に出席 次に教育委員会管理課 子どもたちの教育環境改 本町にとっても有効なもの 教職員の長時間労働改善 非常に重

と考える。今年度の中学校新1年生が40人。学級編成基準が35人に改正されると2学級が35人に改正されると2学級が学校でも5年生や今後入学学定の学年でも35人から40学の間というケースが見られる。制度改正によって、正規職る。制度改正によって、正規職る。制度改正によって、正規職る。制度改正によって、正規職る。制度改正によって、正規職と考える。

ちらかは部活なしという事で る。その中で週1回は部活動 を入れるところもあると思う 推進している。外部の指導者 の休養日の設定。土・日のど 動に関する指針が示されてい のガイドラインがあり、 いかとの問いに、「運動部活動 時間の余裕をという考えはな 動の指導を教職員以外の住民 事だが、中学校において部活 く。業務改善されているとの 強いられる教職員もいると聞 にやってもらう事で、先生方に える100時間以上残業を 質疑では、過労死基準を招 生徒指導的な側面で、 部活

> できる体制がとられていると の事。」

学級編成基準について、どのように考えているかの問いに、「本町では複式学級を抱える小規模校が多い。35人に係る分では中平小学校と南種子中学校。小学校の複式を解消できるかが大きな課題。現在できるかが大きな課題。現在できるかが大きな課題。現在との事。

以上で質疑を終え、討論な

決し、内閣総理大臣他関係機意見書を議員発議で提案、可択され、陳情に沿った内容の択され、陳情に沿った内容の

会と語る会を開催議員と町キビ甘しよ振興

説明がありました。意見交換 度の各事業の取組みについて の報告でした。また、平成30年 用甘しょで約1.6億円の減収と 較して、キビで約2億円、澱粉 上2番目の不作の年となっ 影響を受け、種子島キビ作史 す。昨年の台風5号・18号の 産額約2億1000万円で 00袋、10吋当たり53俵、生粉用甘しよの生産は16万22 生産額約4億600万円。澱 のキビ生産は2万1832 とキビ甘しょ振興会会員15 会では質疑応答の形式で会議 た。本町でも平成28年産に比 行いました。平成29/30年産 名の参加をいただき語る会を 名、㈱新光糖業3名、JA1 を進めました。 、102当たり4600㎏、 30年5月21日に議会

キビ作について

て、今年1億円の予算を確保た。中種子町では対策費としは大変厳しい年でありましましまのまし

の対策をしていただきたい。したと聞くが、町にも何らか

新植に対する堆肥の投入につ 新植に対する堆肥の生産とキビ りが肝要。堆肥の生産とキビ

島からの購入で対応した。 とこと。3分の2補助で土作り対策として、堆肥を投入後り対策として、堆肥を投入後があった。本町では自己負担があった。本町では自己負担があった。3分の1程度の業もあったが利用が少なかったとのこと。3分の1程度のたとのこと。3分の1程度の非限の不足分にとのこと。3分の1程度のよりでは、地間を投入後の対策として、地間を対策として、地間を対策という。

低いかは、農家の管理不足で振興会会員の何故反収が

議員の認識と考え方は。
はなく、100對天候。台風はなく、100對形の必要がこなければこのような深刻がこないと理解した事態にはならないと理解した事態にはならないと理解した。

うという考え方は薄い。 だから値上げする。農家にど 議員 議員の中には赤字

なってからするべきだと思う。 は上げは農家が元気にいと言わざるをえない。しか採算がとれるよう努力しなさ深質がとれるようがのでしないで質問した。議会としては一般質問で値上げに

産の対策はない。 ては、30/31年産のキビ作増 ては、30/31年産のキビ作増 でも焼かず、石灰窒素をまい 振興会会員 農家はハカ

振興会会員 新キビも株 振興会会員 新キビも株

新光糖業 3/31年産の

可能と考える。しかし、今後の可能と考える。しかし、今後の可能と考える。しかし、今後の大型農家の管理作業しだいだ大型農家の管理作業しだいだの1割助成(680円)を計画しているとのこと。

ターの生産能力と生産量は。 新光糖業 町堆肥セ

いが今までのマックス。 総合農政課長 能力は2

新光糖業 原料不足のため、堆肥生産が増えていないかバカスの供給ができなかった。例年5000~~できるのかバカスの供給ができなかった。例年5000~~で、今後畜産農家にも推進して、

議員 努力する事が一番 大事で入れた分還元される。 大事で入れた分還元される。 大事で入れた分還元される。 大事で入れた分還元される。 大事で入れた分還元される。

上にのるのか、のらないのか。 格値下げは。今後テーブルの 振興会会員 町堆肥の価

> 厳しいと感じる。 う。値下げについては、かなり 協議していくことになると思 購入への助成等方法論含めて 購入への助成等方法論含めて に向き合い、価格の改正なり、

振興会会員 国は大型農家を育てる方向です。キビの家の高齢化対策で農業公社家の高齢化対策で農業公社家の高齢化対策で農業公社家の高齢化対策で農業公社を設立したが、刈り取り料金を設立したが、刈り取り料金をで高い。公社があったら農家が高い。公社があったら農家が高い。公社があったら農家が高い。そして刈り取り料金を下げてほしい。

定に向けて、見直しも含めて、議長・刈り取り料金の設



てほしい。 決定のプロセスについて教え

上げましょう」との検討をし 10坪以下の方は作業料金を料金を下げましょう。5ヶ/ 年から33年分の料金について だいている。今の案として、 業公社・ハーベスタ利用組合 ビ作農家・受託作業者・農 で組織)で意見を出していた み)。町の作業料金検討会(キ では6804円/シ(税込 「85//10灯以上の方は作業 総合農政課 種子島全体 31

の気持ちを反映させる形で政 いじめている。政府の基準単 単価の決め方が低く、農家を 府に要望していくしかない。 価の決め方を勉強して、農家 議員 政府のキビの基準

澱粉甘しょについて

ウスの助成もしているが、澱粉 成もお願いしたい。 用甘しょにはない。町でバイオ ついては、バイオ苗の供給・ハ してほしい。また、 苗、種芋用でもいいので供給 振興会会長 安納いもに ハウスの助

> 内部で検討したい。 農協の施設・運営については だと思う。農家のためになる 引っ張っていくのは農協の姿 となった。本来澱粉工場等 あった。農協外への出荷農家 るが、他はできないとの意見で 荷者にはバイオ苗供給はでき であった。また、農協は農協出 の品質を統一するための目的 バイオ苗供給は、 総合農政課 町でバイオ苗の供給体制 種子島全体 安納いもの

えば、 員 しょの増反増収は可 苗の供給体制が整

う。 振興会会員 できると思

る。 ライモに変わる可能性があ バイオ苗で反収が上がるとカ 減る。結局採算が合えばいい。 増えると、逆にキビの面積が 振興会会員 カライモが

だから最終的には土作り。 入れて作れば8・9俵採れる。 ていてもはじまらない。堆肥を 振興会会員 50・60俵とつ

農業全般につい 7

農家も危機感を持つて、 を取り合い進めていきたい。 粉用甘しょだと思う。行政も あるが、最終的にはキビと澱 振興会会員 安納いもも

者を増やす対策はないか。 面積を広げないとダメ、60代 継続の問題、農家の高齢化、 が主流、農家の減少、若い農業 興会会員 新光糖業の

刈り取り料金も下げるための 還元できる体制を作りたい。 カスを出して、 新光糖業 堆肥を圃場に できるだけバ



に進めていただきたい。 南種子町が率先してよい方向 施策・知恵を出していただき、

動していない。指導員のなり 農協の堆肥センターも充分稼 皆さんの協力をお願いした 支援センターを立ち上げた。 ではない。4月から農家経営 手がいないため、指導も充分 重要であることは解っている。 土作り・堆肥投入が

た。

くことで意見交換会を終了し

みたい。 きれば、家族で来てもいいとい 般質問で当局とわたりあって う人がたくさんいると聞く。 を聞く。住む所が安く確保で 新規就農でやりたいという話 内では見つけにくい。島外から 員 新しい就農者は島

より、次の意見が出ています。 容です。意見交換の中で議員 以上が質疑応答の主な内

課が審議をすべきである。 のか。今年10月・11月までに キビ甘しょ振興会と総合農政 予算確保)どんな対策をうつ ●31年度に向けて(反収増の

は必ずすべきである。台風は 利益を上げるための土作り

は取組みたい。 仕方がない。議会にできること

うです。 キビの新品種の登場も近いよ を期待し、議会も協力してい て』振興会のますますの活動 『島内で一番の反収を目指し 発芽率の高い、 台風に強い

団体を募集しています。 たさい 議会事務局までご連絡く 議会と語る会を希望する



教育長の任命

番地1 遠藤 南種子町中之上2344 修(再任)

昭和22年10月22日生

遠藤 修氏

近畿南種子会に参加

今回は、議会から立石靖夫議員と上園和信議員が歌の斉唱や踊り、カラオケなどが行われました。総会終了後、懇親会が行われ、各出身中学校の校総会終了後、懇親会が行われ、各出身中学校の校の皆様が出席し、盛大に開催されました。 6月17日(日)大阪市内のホテルで、第40回近畿南

参加しました。

種子島トンミーの会

こり会よ、・ノミーて使り曷刃急氏(鳥間出身)が島トンミーの会が盛大に開催されました。6月24日(日)神戸市内のホテルで、平成3年種子

参加しました。 今回は、議会から広浜喜一郎議員と柳田博議員が



補給をこまめに夏を乗りきりたいもので今年も本格的な真夏の到来です。水分編集後記し、

ます。
国会では、行政の長が説明責任を果たせます。
国会では、行政の長が説明責任を果たせます。
国会では、行政の長が説明責任を果たせます。

我々議員の任期も、残すところ数ヶ月でまた。本町の課題は明確です。人口減少・過ず。本町ので生活できなければ、当然その土地を町内で生活できなければ、当然その土地を断れます。目指すは町民所得の向上です。厳しい財政の中、有効かつ効率的予算措置離れます。目指すは町民所得の向上です。かられます。全議員一丸となって、尚一層のかられます。全議員一丸となって、尚一層のかられます。全議員一丸となって、尚一層のかられます。全議員一丸となって、尚一層のかられます。全議員一丸となって、尚一層ののかじ取りに努力したいと考えます。人口減少でも、にぎやかな過疎地。地域に動きがなければ、地域は枯れていきます。

です。 町の活性化は町民の豊かさと健康が基本と考え、各担当議員が頑張っております。 町民にわかりやすい紙面を提供したい

(文責) 西園 茂議会広報編集委員会